

5 Years Later

5年後のわたし

穴吹カレッジを卒業してから5年目になる卒業生の活躍をお届けします。



福山 Graduate 幼保連携型認定こども園 若葉園

保育教諭 穴吹医療福祉専門学校【福山】
こども・社会福祉学科(現:こども福祉教育学科/こども保育学科) 平成24年卒業

兼田 美咲 (銀河学院高等学校出身)
Misaki Kaneda

子どもたちの持っている、頑張る力を伸ばしてあげられる存在でありたいです。

子どもの成長を間近で感じられる感動。

中学生の時に職場体験で保育所に行った際、元気いっぱい発想力豊かな子どもたちの姿を見て、保育士になりたいと思いました。その頃の夢を果たし、現在は認定こども園で3歳児クラスの担任をしています。毎日の生活の中で、歯磨きやお箸の持ち方などの基本的な生活習慣が身につくよう、援助や指導をしています。「昨日はここまでできたから、今日はここまでやってみようか」と、常に子どもたちに目標



を伝えるようにしています。一口も野菜を食べない子が、声かけによって食べるようになったり、子どもたちが頑張っている姿を近くで見ていると、できた時の感動が大きく、日々やりがいを感じます。

在学中、先生に言われた言葉を大切にしています。

在学中、先生に「子どもは真っ白で、そこに色をつけるのがあなた達です。あなた達がピンクと教えれば子ども達はピンクと覚える。だから言葉を大切にしておいてあげてね。」と言われたことがとても印象に残っています。実際に働くようになり、素直で純真な子ども達と触れ合うことで、そ



の言葉の意味が分かりました。子ども達に声をかけをする際には今でも気をつけています。



子どもたちから貰った手紙は大切な宝物。全て家で保管しています。仕事が大変だな、と思う時に、これを見てパワーを貰っています。

あなかれほいくえん福山、開園。笑顔が広がっていきますように。

あなかれほいくえん、開園おめでとうございます。保育園は楽しいことがたくさん!あなかれほいくえんに子どもたちの笑顔が広がっていくことを願っています。



学生時代の兼田さん
卒業音楽発表会で、友達とピアノ連弾で2曲弾きました。友達と励まし合いながら、練習をたくさん重ね、弾けるようになった時の感動はとて大きかったです。



5 Years Later
5年後の兼田さん
保護者の方と接する時、連絡ノートだけではなく、送迎のときに、その日のお子さんの可愛かったエピソードや成長ぶりをなにか一つお伝えするようにしています。



桑田先生からのコメント

学生時代から、真面目で何事にも積極的な学生でした。イベントの多い学科ですが、クラスや後輩たちのリーダーとなって活躍してくれました。優しく熱意のある、皆からの信頼も厚い学生でした。保育園に就職して、頼もしい先生になってますね。これからも笑顔の絶えない素敵な先生で頑張ってくださいね。

anabuki college group

ANA★通

学生たちの
きらきら輝く
笑顔をお届け!

発行: 穴吹カレッジグループ
〒760-0020 香川県高松市錦町1-22-23
TEL: (087) 823-2266 URL: <http://www.anabuki.ac.jp/>

Special Edition 徳島校新校舎落成記念セレモニー

vol.20
2017



DESIGN
COOKING



保育士を育てる学校がつくる、新しい保育園誕生!

あなかれほいくえん 園児募集

専門学校の穴吹学園が開設する保育園です。職業教育と連携した保育を実施します。

対象年齢 **0~2歳児** 企業主導型保育所として、0~2歳児を保育しています。

あなかれほいくえん高松
TEL 087-822-4188
あなかれほいくえん徳島
TEL 088-611-2211
あなかれほいくえん福山
TEL 084-973-2681
<http://www.kids.anabuki.gr.jp/>

DESIGN

デザインスタジオ



COOKING

調理実習室



Tokushima

新しい学びの場所、 新校舎が完成しました。

新校舎の落成記念セミナーが執り行われました。

2017年9月1日(金)に、穴吹カレッジ徳島校の新校舎落成記念セミナーが執り行われました。新校舎では、9月からパティシエ・ベーカリー学科、グラフィックデザイン学科、マンガ・イラスト学科の授業が行われています。来年4月からは高度調理学科(指定申請中)が新設され、新校舎で一期生を迎えます。セミナーには大勢の人にお越しいただき、内覧会では、高度調理学科の実習を行う

調理実習室をはじめ、グラフィックデザイン学科等の授業を行うデザインスタジオなど、新しくできた教室や、最新の設備をご高覧いただきました。また、来賓の徳島県調理師会 会長 元木達二様より祝辞をいただき、新しい校舎の完成を祝った食事会も開かれました。新しい学びの場で、好きを極めてプロになるために、さらなる技術の向上に向け、今後もより一層頑張りたいと思います。



「あなかれほいくえん徳島」が開園しました。

高松校、福山校に続いて、徳島校も開園を迎えました。開園式の内覧会では、大勢の人が訪れ、園内の様子をご高覧いただきました。園内は、安全を第一に考えた自然素材を使用しており、子どもたちがのびのびとすこやかに過ごせるように、子どもの目線に立った環境作りに配慮しています。これから、穴吹福祉医療カレッジの保育系の学生との触れ合いなどを通して、他にはない明るくいきいきとした保育園をめざしてまいります。



高松 穴吹コンピュータカレッジ[高松]

ゲーム開発発表会が行われました。

ゲームクリエイター学科では、前期に開発した、ゲーム作品発表会が行われました。今回、アクションゲーム主体でしたが、最新技術のVRゲームも1作品展示されました。ゲーム会社の株式会社Xeen様をお招きし、ゲーム作品の審査をして頂きました。また、この夏にゲーム実習室をリニューアルしました。白を基調とした机と明るいLEDライト、PC机を配置換えしたことで、広々とした作業空間にVR開発エリアを設けることができました。



高松 穴吹ビジネスカレッジ[高松]

ブライダル・ホテルショーを開催しました

8月2日、ザ・チェルシー様にてブライダル・ホテルショーを開催しました。このブライダル・ホテルショーはブライダル・ホテル学科1・2年生の学生がお互いに協力しながら準備を進め、今まで学んできた知識と技術をカタチにするショーです。将来、プランナーやドレスコーディネーター、ホテルスタッフとして働く際に、大きく活きる貴重な体験となりました。ザ・チェルシーの皆様、ありがとうございました。



高松 穴吹デザインカレッジ[高松]

第102回二科展で受賞しました

グラフィックデザイン学科とマンガ・コミックイラスト学科の学生が、第102回二科展にチャレンジしました。二科展での厳正な審査の結果、C部門で奨励賞1点、入選5点、D部門で入選3点、準入選1点が選ばれました。下記画像は、奨励賞に選ばれたグラフィックデザイン学科2年の木村晴香さんの作品です。また本校の講師でもある出淵光一先生が同会員の中で最高の賞である「会長賞」を受賞されました。



高松 穴吹ビューティカレッジ[高松]

5年連続入賞！ エステティックコンテスト 中国四国地区大会

(一社)日本エステティック協会主催 第10回エステティックコンテスト(スチューデント部門)中国・四国地区予選大会に国際エステティック学科の学生が出場しました。今回の大会で応用部門・第2位に2年生の苗田加奈子さん、基本部門・第1位に1年生の岩井風音さんが入賞し、表彰式では努力の大切さをかみしめていました。入賞した苗田さんと岩井さんは、10月30日に東京において開催される決勝大会に出場します。頑張ってください。



高松 穴吹工科カレッジ[高松]

インターンシップが始まりました

自動車整備学科(2年制)の1年生と自動車整備学科(3年制)の2年生を対象にしたインターンシップが始まりました。職業・企業研究の一環として実際の現場で整備の仕事の体験をします。基礎的なことから、現場でなければ経験できないようなことまで、実際の整備工場等で作業することによって、実践力を身に付けることができます。インターンシップで経験したことを、今後の学習で活かしてください。



高松 穴吹リハビリテーションカレッジ[高松]

2年生の評価実習Iが始まります

理学療法学科・作業療法学科2年生の評価実習Iが始まります。入学してから1年半の間学んできた評価法を、臨床の現場で実施させて頂く重要な実習です。実習に向けてオリエンテーションも行います。評価技術の練習や教員による確認試験、与えられた情報から評価項目の選定等、実戦に近い課題に取り組みました。思うように行動できない事もあるかもしれませんが、チャレンジする気持ちを忘れず、学んでください。



高松 穴吹パティシエ福祉カレッジ[高松]

野外クッキングを行いました

保育・食育学科2年生18名が、塩江の大滝山県民いこいの森で野外クッキングの授業を行いました。あらかじめ指定された食材を用いて、各グループでオリジナルレシピを作成し、調理を行いました。火おこしから始め、慣れない環境での調理でしたが、グループで創意工夫し、協力しながら、思い出に残る料理が完成しました。将来自どもたちに食の大切さ、自然の素晴らしさ、協力する心を伝える上で、とても貴重な体験になりました。



高松 穴吹動物看護カレッジ[高松]

イルカセラピー体験をしました

動物看護総合学科3年生と、動物健康管理学科1つげインストラクター専攻2年生の学生がイルカセラピーを体験しました。アニマルセラピーとして、お年寄りの方々や、幼稚園児にワンちゃんを連れて介在活動を行っている学生ですが、セラピーを受ける側として様々なことを学びました。動物を介して「人が笑顔になる！」とても大切なことです。この体験で学んだことをしっかりと活かしてください。



高松 穴吹医療大学校[高松]

病院事務・診療情報学科 病院実習を行いました

病院事務・診療情報学科3年生は、8月に2週間、香川県下の病院で実習を行いました。診療情報管理室を中心とした実習は、DPC業務、がん登録、統計業務やそれ以外の医事課業務等も合わせて学校で学んできた知識をもとに行い、現場でしか学べないことを経験させていただきました。また診療情報管理士の方から話を聞くことで、診療情報管理士認定試験に向けての勉強にもさらに意欲が増しました。



高松 穴吹ビジネスカレッジ 日本語学科[高松]

スポーツ大会でいい汗、流しました

9月21日、9校合同スポーツ大会に日本語学科も参加しました。まずは前日に競技のルールを確認、万全の状態当日に臨めるよう、練習しました。前日の練習の甲斐あって、本番でのボール運びは2位、20人21脚はなんと堂々の1位。この結果には学生たちも大喜びでした。いずれもチームワークの賜物です。普段、体を動かす機会の少ない留学生たちですが、この日はいい汗、流しました!



徳島 穴吹デザインビューティカレッジ[徳島]

ビューティライブを開催しました

美容学科、ブライダル・ファッション学科のコラボ企画としてビューティライブが開催されました。前半は美容学科2年生によるデモンストレーション。コンテスト同様、ワインディングとカット競技に挑みます。後半はファッションショー。「JAPAN」をテーマに美容学科学生がヘアメイクとモデル、それに合わせてブライダル・ファッション学科学生が衣装を制作。学科の枠を超えた取り組みに、より一層感性が磨かれたようです。



徳島 穴吹福祉医療カレッジ[徳島]

戴帽式を執行了しました

歯科衛生士学科2年生の戴帽式を執行了しました。厳かな雰囲気の中、校長先生よりナースキャップをつけていただき、先輩より「継承の灯」を引き継ぎます。「継承の灯」とは、先輩が受け継いだ灯をこれから実習に臨む後輩に引き継ぐものです。医療人としての志や情熱、責任を象徴するとともに歯科衛生士としての希望の光を表しています。戴帽式が決意の言葉を一人ずつ述べ、最後に全員で歯科衛生士憲章を唱和しました。



徳島 穴吹情報公務員カレッジ[徳島]

スーパーコンピュータ「京」の見学に行ってきました

情報システム学科1年生が、兵庫県にある理化学研究所・計算科学技術研究機構のスーパーコンピュータ「京」を見学してきました。最初に「京」のメイキング映像を見て、「P(ベタ)FLOPS」という用語や、CPUが約9万個という、ハードウェアの数の多さに驚き、また、スーパーコンピュータが自分たちが使っているパソコンの集合体というところに感動していました。学生達は満足で見学を終えました。



福山 穴吹情報デザイン専門学校[福山]

作品発表会を行いました

ゲームクリエイター学科の作品制作発表会を行いました。学科内全学年を対象とし、個人やグループで制作した作品を発表しました。東京ゲームショーへ出展する作品など、様々な作品達を見ることができました。和気あいあいと、しかし時には厳しい意見も出る中で今回の発表会は終了しました。誇らしげに発表した学生も、悔しい思いをした学生も、次回(半年後)の発表会に向け、さらなるスキルアップに取り組んでください。



福山 穴吹医療福祉専門学校[福山]

ボランティア活動に取り組んでいます

医療事務学科では、コミュニケーション力や協調性、自主性、柔軟性など授業では学ぶことのできない体験をするため、積極的にボランティア活動へ参加する学生がたくさんいます。8月26日には24時間テレビの募金ボランティアで募金を呼びかけました。8月27日には県民文化センターで行われた、書道家の金沢翔子さんの書道イベントのお手伝いを行いました。ボランティアを通して人と人の繋がりが、優しさを勉強していきます。



福山 穴吹動物専門学校[福山]

アカデミックフェア2017開催

穴吹動物専門学校校内にてアカデミックフェア2017を開催しました。アカデミックフェアとは業界研究、専門道具・書籍への理解、業者さんとの交流を目的として、犬具卸会社、シザーメーカー、専門書籍出版社を校内にお迎えしての展示会です。学生達は実際に様々なジャンルの専門書籍やシザー、犬具を手にとり違いや特長を比べたり、メーカーさんの説明を熱心に聞いていました。ご協力頂いた各メーカー、出版社の皆様、誠にありがとうございました。



福山 穴吹ビューティ専門学校[福山]

ブライダルショーを行いました

8月のオープンキャンパスでブライダルショーが開催されました。このショーは、昨年の10月から約1年間ブライダルスタイル専攻で学んだ美容学科2年生の学生たちがプロデュースしたものです。ブライダルスタイリスト専攻の学生にとっては、1年間学んだことの発表の場として、とても良い機会になりました。ブライダルに関することを学ぶことで、美容以外にもブライダルサロン・結婚式場への就職と、活躍の場も広がります。



福山 穴吹調理製菓専門学校[福山]

特別実習を行いました

高度調理学科2年の西洋料理専攻クラスにおいて特別実習を行いました。今回の講師は、広島市内にあるホテルサンルート広島の谷口シェフをお招きし、イタリア料理についてお教えいただきました。まずはシェフの調理を見学し、技を勉強します。最後にシェフの料理を試食した上で実際の調理にかかります。メモを見て、言葉の思い出しながらそれぞれの作業にとりかかっていました。さらなるスキルアップを目指して頑張りましょう。



広島 穴吹デザイン専門学校[広島]

Unityの特別講義が行われました

CG・ゲーム学科の学生を対象にしたUnity Technologies Japan様による特別講義が行われました。ゲームエンジンとして圧倒的なシェアを誇るUnity。最近では「ポケモンGO」もUnityで作られたゲームの一つです。作品紹介や、簡単なデモンストレーションを実演していただきました。2年生の後期から習うUnityに1年生も興味津々でした。純粋に楽しんで作れるのもUnityの魅力の一つです。ぜひこれから挑戦していきましょう!



穴吹カレッジの最新ニュースをいち早くお知らせ!

穴吹カレッジグループFacebook

穴吹カレッジのマスコットキャラクター「穴トラ」が独自の視点で各学校のイベント報告やトピックスを厳選して紹介。
www.facebook.com/anabuki.college

穴吹カレッジグループtwitter

穴トラが穴吹カレッジの最新ニュースをお知らせしてくれます。
twitter.com/ana_tora

穴トラLINEスタンプ

穴トラがLINEスタンプになりました。バリエーション豊富です!
https://store.line.me/stickershop/product/1254954/ia



自分の実力を試す！ さまざまなコンペにチャレンジしています。

高松 穴吹デザインカレッジ



PRIZE 第32回「ナイスハートバザール in かがわ 2017」
ポスター・チラシコンペ 最優秀賞
グラフィックデザイン学科 1年
山下 愛由香 (普通寺第一高校卒)

徳島 穴吹デザインビューティカレッジ



PRIZE E4 BEAUTY AWARDS 2017
ワインディング部門 準優勝
美容学科 2年
宮内 えれな (小松島西高校卒)

広島 穴吹デザイン専門学校



PRIZE 広島平和ポスター
学生コンペティション 2017
グランプリ
「明日何しよう」
グラフィックデザイン学科 2年
宇津宮 颯 (広島県立三次高等学校卒)



PRIZE 集英社ヤングジャンプ
2017年6月期シマン賞
期待賞・初投稿賞
「UNDEAD JAPAN」
マンガ・アニメーション学科 1年
六須 ぼるか (広島市立基町高等学校卒)

福山 穴吹情報デザイン専門学校



PRIZE 福山夏まつり 2017
ポスターデザイン 佳作
CGデザイン学科 2年
安永 健一郎 (三次青陵高校卒)



PRIZE MOS 世界学生大会 2017
Excel部門入賞
情報システム学科 2年
田坂 絵利奈 (尾道商業高校卒)

穴トラ LINE スタンプできました！
穴トラがLINEスタンプになりました！バリエーションも豊富で、使い勝手もGOOD！いろんな穴トラスタンプを使ってみてね！
<https://store.line.me/stickershop/product/1254954/ja>

就職コラム 第15回 人材〇〇だからこそ、できることがある

ある告白

偏見と言われることを恐れずに言います。実は、私、酒飲みが苦手(と嫌い)です。なぜか。理由は簡単。お酒が飲めないからです。いわゆる下戸。だから初めての人のとの飲み席では、「すみません、飲めないんです」と冒頭、謝罪から始まります。そんなときお相手の「なんだ、飲めないんだ」みたいなちょっとがっかりとした表情を見るのがとっても嫌なのです。だから、お相手から「実は私も飲めないんです」と告白された時の安堵感と言ったら、それはビールを飲むときの最初の一口に匹敵するくらいの爽快感があるのです、たぶん。

それにしても残念なのは、お酒が飲める人のことを「強い」とか「上戸」(じょうご)なんて言うこと。私のように酒に「弱い」「下戸」の人には悔しいけど、憧れの存在です。酒に弱い人は、新入社員時代はとくにつらいでしょう。頑張れ、下戸諸君。応援しています。

〇〇だからこそ、できることがある

お酒が飲めたら自分の人生はどんなふうに変っていたらどうか。ときどき想像します。でも、もしも、もう一度生まれ変わるとしても、やっぱり今の自分のように生きてみたいです。なぜなら、お酒が飲めないからこそ、得をしたこと

もあったから。それは自分だけの自由な時間が持てること。この贅沢な自分だけの時間をいかに過ごすか。私の場合、それは読書タイムとなっていたりします。おかげで月に20冊以上読むこともあります。知識も知恵もアイデアも、読書のおかげです。

書店めぐりも大好きです。書店をぐるりと散策するだけで、マーケティングセンスを磨けます。例えば、あんなにたくさん本が並ぶ状態を、マーケティング用語でレッドオーシャン(死の海)と言います。本は厳しい競争社会にさらされているのです。そんな中で手にとってもらうには、どうすればいいのか。タイトル、表紙デザイン、キャッチコピーなど工夫を凝らします。そこにマーケティングのエッセンスが凝縮されているのです。

見方を増やすと味方も増える

「一冊の本しか読まない人には気をつけよう」ベストセラーとなった「ビジネスマンの父より息子への30通の手紙」の一文ですが、私も同感です。本を読むと、自分と同じ気持ちの人がいるという安心感が生まれます。味方が増えます。さらに違う見解に出会うことで、見方も広がります。見方が増えると人間としての幅も広がり、さらに味方が増える。そんな好循環があるので(すみません、ココは希望であり、現時点では妄想です)。

忙しくてそんな時間がないという人もいます。でもそれはただの言い訳。だって世の中でいちばん本を読んでいるのは多忙な経営者です。著名な経営者は例外なく、みな読書家です。お酒を飲んだり、お付き合いをしたりで、自分だけの時間は少ないはず。でも忙しいからこそ、本を読んでいるのです。

〇〇だからこそ、できることがある。今回のテーマも、ある一冊の本がヒントになっています。それは、「心配性だから世界一になれた」あの小山ロールで有名なパティシエ、小山進さんの本です。心配性だからこそ、ショコラの世界的コンクールで6年連続で最高賞を獲得しています。

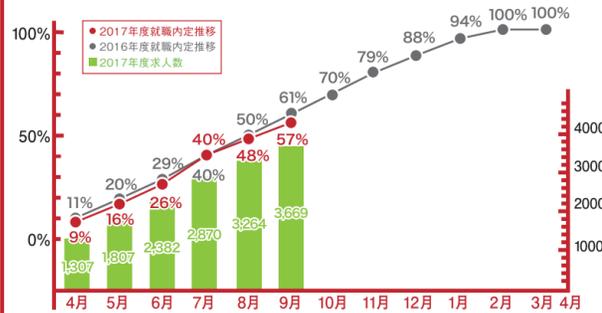
コラムニスト
福田 稔 [ふくだ みのる]
穴吹教育総合研究所 所長 / 中小企業診断士 / 社会保険労務士
保護者向け講演や高校への出前講義をこなすかわら、新入社員教育にも力をいれる。著書に「目標未達でも給料が上がる人」(角川新書)や「カイヤシ 使える!大人のコトバ辞典」(小学館)などがある。

<http://www.m-fukuda.info>

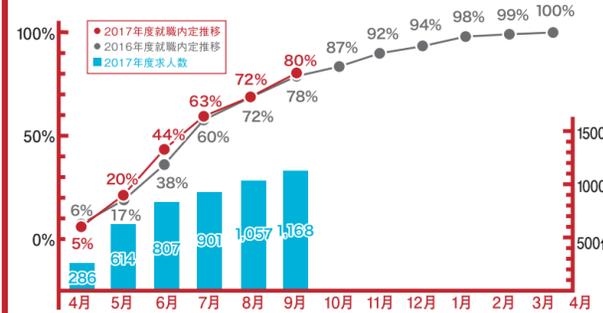
穴吹カレッジ就職内定状況と求人社数状況(2017.9.30現在)



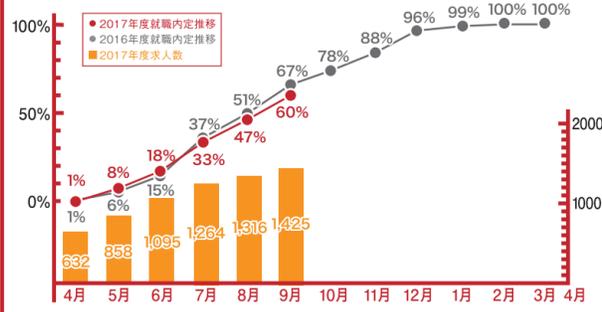
全国:有効求人倍率1.52倍 香川:有効求人倍率1.74倍(2017年8月)
香川県の有効求人倍率は、引き続き高水準で推移しております。ただし、職業別で見ると建設の5.75倍から事務の0.51倍と職業によって、かなりの格差があります。そのような中、高松地区については、事務系学科の内定率は非常に高く、大学生にも引けを取らない素晴らしい成果が出ております。秋以降は医療系学科を中心に、まだまだ本格的な就職活動が続いて参りますが、しっかり自己分析と企業研究を行い、悔いのない就職ができるよう妥協せず活動を進めてください。



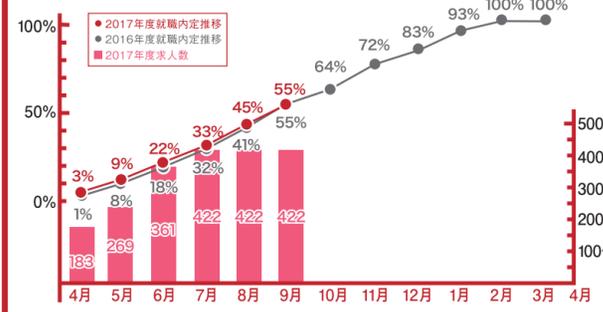
ゆっくりとスタートした就活ですが、9月末現在内定率・求人獲得数で前年を上回る数値で推移しております。学校別ではデザインビューティカレッジが美容学科、パティシエ・ベーカリー学科、ブライダル・ファッション学科の学生は動きも早く、早期内定を獲得することができました。後半戦に向け、新たな求人獲得をおこないサポートを続けてゆきます。



前半型の就職活動で内定を頂いた学生に加え、夏季実習を経て受験した学生が続々と内定を頂いており、内定率は概ね順調に推移しています。求人数に関しても総数、分野毎数共に前年同様頂いております。さて、卒業年次生の皆さん、いよいよあと数ヶ月で社会人としてのスタートです。特に内定を頂いた人は、企業の一員になったという自覚を持ち、自己研鑽に励んで下さい。企業社会で活躍し続けるためには、学び続けること以外方法がありません。就職キャリアセンターは皆さんの就職支援だけでなく、これからの準備もお手伝いさせていただきます。いつでもお越し下さい。



2年生には受験先を絞り込むための学内企業説明会・職場への引率・面接試験の同行を実施して内定に結びつくサポートを実施しています。また、就職活動の悩みが解消できるように個人面談も実施中です。1年生には求人情報の伝達や就職活動の準備について指導を行っています。取り組みの様子は就職課スタッフブログを是非ご覧ください。
(<http://anabukidesign.blog37.fc2.com/>)



内定率=内定者数÷就職希望者数※公務員希望者は除きます。